

令和4年度当初予算について

令和4年度当初予算案のうち教育に関する事務に係る部分については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定により教育委員会の意見を求められますので、別紙の説明資料を提出します。

令和4年2月10日

名古屋市教育委員会教育長 鈴木 誠 二

令和4年度当初予算の概要（教育委員会）

1 予算総額及び前年度予算比較

○令和4年度の教育委員会所管の歳出予算額は総額1,808億円余

○対前年比44億円余の増

（単位：千円）

区分	4年度予算案	3年度予算	増減（割合）
教育委員会	180,803,000	176,313,556	4,489,444（2.5%）
（職員費を除く）	（50,815,717）	（46,204,561）	（4,611,156（10.0%））

○主な増減理由（44億円）

学校体育館空調設備の整備	+26億円
中学校（守山区）新設の設計及び用地取得	+ 9億円
小学校の増築	+ 6億円
学校運動場の改修	+ 5億円
学校施設のバリアフリー化	+ 4億円
博物館のリニューアル改修の設計等	+ 4億円
いじめ防止・不登校児童生徒支援事業 （24時間SNS相談の実施等）	+ 3億円
ナゴヤ・スクール・イノベーション事業	△14億円

○4年度臨時・政策経費及び新型コロナウイルス感染症対策事業

9,819,492千円（うち一般財源額2,539,665千円）

2 主な未計上事項

○学校医等報酬の増額等

○学校医（耳鼻咽喉科）の配置

（参考：2月補正予算）

13,235,129千円（うち一般財源額1,813,865千円）

繰越明許費13,336,575（うち一般財源額1,828,311千円）

令和4年度当初予算（教育委員会所管分）【科目別】

○歳出予算

(単位：千円)

科 目	令和4年度 予 算 案	令和3年度 予 算	増 減	増 減 理 由
12 教育費	50,815,717	46,204,561	4,611,156	
1 教育総務費	7,744,634	7,413,172	331,462	
1 教育委員会費	9,210	9,210	—	
2 事務局費	351,231	318,116	33,115	中学生による陸前高田市との交流10周年記念事業の増等
3 教育指導費	2,514,146	2,123,829	390,317	キャリアサポート事業の増等
4 学校保健体育費	1,192,876	1,177,744	15,132	就学時健康診断の増等
5 教育奨励費	2,614,610	2,288,691	325,919	就学援助所得基準額の変更の増等
6 教育センター費	912,733	1,342,536	△429,803	旧教育館の取り壊しの皆減等
7 野外教育センター費	149,828	153,046	△3,218	中津川野外学習センター第二本館宿泊棟外階段塗装改修の皆減等
2 小学校費	14,385,899	15,078,873	△692,974	
1 学校管理費	11,254,946	12,821,443	△1,566,497	ナゴヤ・スクール・イノベーション事業の減等
2 学校整備費	3,130,953	2,257,430	873,523	増築の増等
3 中学校費	12,326,056	8,079,327	4,246,729	
1 学校管理費	7,011,814	6,781,261	230,553	ナゴヤ・スクール・イノベーション事業の増等
2 学校整備費	5,314,242	1,298,066	4,016,176	体育館空調設備の整備の増等
4 高等学校費	1,410,758	1,009,662	401,096	
1 学校管理費	1,410,758	1,009,662	401,096	1人1台タブレット端末の導入の増等
5 幼稚園費	162,492	211,849	△49,357	
1 幼稚園費	162,492	211,849	△49,357	指定修繕（男女トイレ区分化）の減等
6 特別支援学校費	1,259,555	966,431	293,124	
1 学校管理費	1,259,555	966,431	293,124	学校体育館空調設備の整備の増等
8 私学振興費	7,033,416	7,375,259	△341,843	
1 私学振興費	7,033,416	7,375,259	△341,843	子育て支援施設等利用給付の減等

(単位：千円)

科 目	令和4年度 予 算 案	令和3年度 予 算	増 減	増 減 理 由
9 生涯学習費	6,492,907	6,069,988	422,919	
1 生涯学習推進費	1,781,258	1,591,226	190,032	小学校における新たな運動・文化活動の実施の増等
2 生涯学習施設費	808,941	780,561	28,380	利用料金適用施設の減収補填の増等
3 図書館費	1,114,946	1,139,828	△24,882	読書バリアフリー法に基づく読書環境の整備の減等
4 博物館費	741,846	406,980	334,866	国指定重要文化財「豊臣家文書」の購入の皆増等
5 科学館費	1,021,594	934,635	86,959	B6型蒸気機関車等の展示整備に向けた基本計画の策定等の増等
6 美術館費	271,365	254,053	17,312	特別展共催負担金の増等
7 生涯学習施設整備費	752,957	962,705	△209,748	機能保全の減等
13 職員費	129,987,283	130,108,995	△121,712	
14 教育職員費	129,987,283	130,108,995	△121,712	
1 事務局職員費	5,022,670	4,987,141	35,529	会計年度任用職員等の増等
2 教育指導職員費	2,601,689	2,404,801	196,888	教室以外の居場所づくりの皆増等
3 教育センター職員費	259,257	252,949	6,308	初任者研修事業費の増
4 小学校職員費	68,481,693	68,356,110	125,583	会計年度任用職員等の増等
5 中学校職員費	34,316,903	33,853,136	463,767	標準法に基づく教職員の増等
6 高等学校職員費	9,879,703	10,256,241	△376,538	退職手当の減等
7 幼稚園職員費	1,330,572	1,481,582	△151,010	閉園による職員人件費の減等
8 特別支援学校職員費	4,883,994	5,353,653	△469,659	給与改定による職員人件費の減等
9 生涯学習推進職員費	3,210,802	3,163,382	47,420	定員増による職員人件費の増等
教育費及び職員費計	180,803,000	176,313,556	4,489,444	

○主な施策一覧

I 子ども一人ひとりの個性を大切にし、社会で活躍できる力を育成します

1 基礎的・基本的な知識・技能の習得と、自ら考え、判断し、表現するなど 幅広い学力の育成を進めます

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 ＜前年予算＞	説 明
新規	高等学校における1人1台タブレット端末の導入	295,420 ＜-＞	市立高校生に対してタブレット端末を貸与するとともに、学習支援ソフトのアカウントを配付 約12,000人
新規	幼稚園での情報通信機器の購入 【2月補正】	15,000 ＜-＞	保育記録の作成、保育動画の撮影・編集等に必要な備品の購入 15園
拡充	小学校4年生での35人学級の実施	562,331 ＜569,697＞	一人ひとりを大切にしたいきめ細かな指導を行うため、国の計画に1年先駆けて、小学校4年生の35人学級を実施 増学級を担任する教員数の増 教室不足への対応 学級運営に必要な備品等の購入 等
拡充	新たな公立高等学校入学者選抜制度の実施	223,601 ＜142,999＞	令和4年度末に実施される愛知県公立高等学校入学者選抜制度の変更に伴い、中学校・高等学校において必要な対応を実施 非常勤講師の追加配置（中学校全校） 進路指導担当教員が新入試制度に対応する時間を確保するため、代わりに授業を行う非常勤講師の配置時間を拡充 週当たり12→16時間 マークシート方式の導入等（全市立高等学校） 新入学者選抜システムへの接続及びマークシート処理に関する機器を導入
拡充	ナゴヤ・スクール・イノベーション事業	4,699,940 ＜6,112,514＞	子ども一人ひとりの興味・関心や能力、進度に応じた「個別最適な学び」と「協働的な学び」を推進 授業改善等の推進 探究的な学びに係るモデル実践校の拡大 1→3校 市立学校（園）における6つのプロジェクトによる実践研究の継続 選抜した教員による実践研究 学習会の開催などを通じた教員の意識改革 新時代の学びを支えるICT環境整備 ICT支援員の配置 43→100人 指導者用デジタル教科書の購入 新たな学校ネットワークの調査・研究 小・中学校等のタブレット端末のソフトウェア使用・保守等 広報・啓発 インターネット上での情報発信等 学びの改革方針の策定

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 ＜前年予算＞	説 明
拡充	学校司書の配置	100,355 ＜90,072＞	児童生徒の学校図書館の利用促進等を図るため、学校司書を配置するとともに、近隣の小・中学校への巡回派遣を実施 75→80校
拡充	西陵高等学校子ども系列の新設への対応	1,930 ＜－＞	増学級及び子ども系列の新設に伴い教材・教具等を購入
継続	幼児期の子と親の育ち支援事業	12,008 ＜13,817＞	幼児期における子と親の育ちの支援と幼児教育の質の向上のための取組みを実施 「幼児の育ち応援ルーム」2カ所 研修の実施

2 人権を尊重し多様性を認め合う心、豊かな感性と創造力、社会の一員としての規範意識や自覚を育みます

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 ＜前年予算＞	説 明
拡充	中学生による陸前高田市との交流10周年記念事業	21,000 ＜4,000＞	両市中学校2年生による訪問交流事業が令和4年度で10年の節目を迎えるため、これまでの事業参加者（センパイ）も参画することにより、生徒たちの防災学習の充実等を図る 参加者（予定） 中学校2年生 37人 センパイ 121人（オンラインでの参加含む）

3 望ましい生活習慣を身に付け、生涯にわたってたくましく生きるための心身を育みます

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 ＜前年予算＞	説 明
新規	スチームコンベクションオーブンの導入拡大に向けた調査・設計	8,000 ＜－＞	スチームコンベクションオーブンの導入拡大に向け、大規模な小学校（601食以上）を対象に、導入可能性調査及び設計を実施 給食調理場の現地調査 55校 調査結果を踏まえた設置工事の設計 20校
新規	学校トイレにおける生理用品の配置	7,500 ＜－＞	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、希望する児童生徒がいつでも受け取れるよう生理用品を学校トイレに配置 対象 小・中学校、高等学校、特別支援学校の全校

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 ＜前年予算＞	説 明
拡充	給食調理用フライヤーの更新	27,652 ＜－＞	老朽化した給食調理用フライヤーを更新 小学校14校
拡充	小学校における民間プールを活用した水泳指導	14,157 ＜10,606＞	児童数の増加により教室が不足している等の事由がある学校において、民間プールを活用した水泳指導を実施 3→5校 (鶴舞小学校、中川小学校で新たに実施)
拡充	部活動外部顧問派遣事業	184,709 ＜173,388＞	部活動の充実・活性化を図るとともに、教員の多忙化解消のため部活動外部顧問を派遣 中学校 270→294部
継続	学校における衛生用品の購入等	578,850 ＜516,700＞	学校（園）における新型コロナウイルス感染症予防に必要な衛生用品の購入等 1校（園）当たりの金額 小・中学校 900～1,800千円 高等学校 2,250～2,700千円 幼稚園 500千円 特別支援学校 3,600千円
継続	小学校における新たな運動・文化活動の実施	1,438,452 ＜1,248,516＞	教員が指導する小学校部活動を見直し、民間委託による新たな運動・文化活動を全校で実施
継続	新型コロナウイルス感染症対策等に係る業務執行体制の強化	9,188 ＜8,928＞	新型コロナウイルス感染症対策等に係る業務執行体制の強化 継続 主査1人
継続	学校保健課題解決支援事業	4,000 ＜4,000＞	学校保健において多様化・深刻化する課題に対し、学校医を対象として専門医による相談事業等を実施

4 多様な教育的ニーズに対応したきめ細かな支援を推進します

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 ＜前年予算＞	説 明
新規	若宮高等特別支援学校の新設	88,762 ＜50,000＞ 【債務負担行為 ⑤951,000】	企業等への就労をめざす職業教育のニーズの高まりに対応するため、若宮商業高等学校の既存校舎の改修等により高等特別支援学校を新設 ④～⑤工事 ⑥開校
新規	天白養護学校増築の設計等	187,000 ＜42,300＞	特別支援学校に通学する生徒数が増加傾向にあるため、天白養護学校増築の設計等を実施 ④基本設計、既存施設取り壊し ⑤実施設計 ⑥～⑦建設 ⑧供用開始

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 ＜前年予算＞	説 明
拡充	学校施設のバリアフリー化	345,500 ＜65,000＞	障害のある児童生徒の教育環境改善や避難所機能強化のため、国が示した令和7年度末までの整備目標に従って、小・中学校のバリアフリー化を推進 エレベーターの整備 設置可能性調査 小学校6校、中学校14校 設計 小学校3校 スロープの整備 工事 小学校34校
拡充	医療的ケアが必要な幼児児童生徒の支援	113,084 ＜87,487＞	医療的ケアが必要な幼児児童生徒が安心して学校（園）生活を送ることができるよう支援 看護介助員の配置 22→27人（インスリン注射対応による拡充） 看護介助員による徒歩又はタクシー等の通学支援（新規）
拡充	発達障害対応支援講師の配置	145,628 ＜131,870＞	発達障害の可能性のある児童生徒に対する学校生活を支援 65→70校
拡充	日本語指導が必要な児童生徒の支援	244,078 ＜223,067＞	日本語指導が必要な児童生徒の増加及び多言語化への対応 初期日本語集中教室における遠隔指導の導入 指導員2→3人 母語学習協力員 44→46人 対象言語 フィリピン語、ポルトガル語、中国語、ネパール語、ベトナム語 母語学習協力員スーパーバイザー 3人 対象言語 フィリピン語、ポルトガル語、中国語 母語指導補助員 2→3人 対象言語 フィリピン語、中国語、ネパール語（新規）
継続	特別支援学校スクールバスの増車	435,477 ＜492,371＞	スクールバス1台あたりの乗車人数を減らし、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減させるため、スクールバスを継続して増車（通常の15台分237,025千円を含む） 15台（各校3台）→30台（各校6台）
継続	発達障害対応支援員の配置	439,991 ＜418,277＞	発達障害の可能性のある幼児児童生徒の介助等を行うための支援員を配置 396校（園）
継続	日本語指導講師の配置	65,581 ＜63,956＞	日本語指導が必要な児童生徒に対する日本語指導や適応指導を実施 31校

5 グローバルに活躍するための資質・能力を育みます

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
拡充	グローバル人材を育む和室活用事業	131,702 〈121,701〉	郷土への愛着や誇りをもってグローバルに活躍するための資質・能力を育むため、小・中学校に和室（組立式）を設置 小・中学校 67→117校
拡充	市立高校生の海外派遣	73,103 〈20,000〉	未来を担うにふさわしい国際的視野を持った心豊かな人間の育成と国際理解教育の充実を図るため、市立高校生を海外に派遣 マレーシア 15人 オーストラリア（シドニー） 20人 ドイツ 20人 フランス（ランス） 15人 イタリア（トリノ） 20人 中国（南京） 20人 ウズベキスタン（タシケント） 20人 台湾（台中） 20人（新規） 韓国 20人（新規）
継続	小学校給食等における なごやめしの提供	110,787 〈110,939〉	名古屋の食文化に愛着と誇りを持ってもらうため、なごやめしの献立を提供 年3回
継続	グローバル・エデュケーション・センターの運営	61,576 〈61,969〉	グローバル社会で活躍する人材を育成する拠点となるグローバル・エデュケーション・センターの運営
継続	外国人英語指導助手の配置	262,969 〈262,918〉	中・高等学校へ外国人英語指導助手を配置することにより、指導を充実
継続	外国語指導アシスタントの配置	238,537 〈242,832〉	小学校3～6年生の外国語活動・外国語科の授業で英語に堪能な人材を活用 小学校3・4年 30時間 小学校5・6年 60時間

Ⅱ 子どもや教職員のための良好な教育環境を整備します

6 豊かな人間性と確かな指導力をもった教職員を育成します

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
拡充	ナゴヤ・スクール・イノベーション事業 【再掲】	4,699,940 〈6,112,514〉	子ども一人ひとりの興味・関心や能力、進度に応じた「個別最適な学び」と「協働的な学び」を推進 授業改善等の推進 探究的な学びに係るモデル実践校の拡大 1→3校 市立学校（園）における6つのプロジェクトによる実践研究の継続 選抜した教員による実践研究 学習会の開催などを通じた教員の意識改革 新時代の学びを支えるICT環境整備 ICT支援員の配置 43→100人 指導者用デジタル教科書の購入 新たな学校ネットワークの調査・研究 小・中学校等のタブレット端末のソフトウェア使用・保守等 広報・啓発 インターネット上での情報発信等 学びの改革方針の策定
継続	幼児期の子と親の育ち支援事業【再掲】	12,008 〈13,817〉	幼児期における子と親の育ちの支援と幼児教育の質の向上のための取組みを実施 「幼児の育ち応援ルーム」2カ所 研修の実施
継続	教師力フォローアップ等の実施	11,882 〈12,268〉	確かな指導力を持った教職員を育成 教師力フォローアップ 対象：採用2・3年目の教員 新任教員応援セミナー 対象：本市採用予定者 なごや教職インターンシップ 対象：教員志望の大学生等

7 教員がいきいきと教育活動に取り組むための環境整備を進めます

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
新規	教職員の働き方改革プラン策定に向けた調査	10,000 〈—〉	教職員が授業や授業準備等に集中し、健康でやりがいをもって勤務でき、教育の質を高められる環境を構築するため、学校における働き方改革プランの策定に向けた調査を実施 プラン策定及び学校徴収金事務へのシステム導入に係る調査 働き方改革モデル校の検討

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 ＜前年予算＞	説 明
拡充	部活動外部顧問派遣事業 【再掲】	184,709 ＜173,388＞	部活動の充実・活性化を図るとともに、教員の多忙 化解消のため部活動外部顧問を派遣 中学校 270→294部
継続	小学校における新たな運 動・文化活動の実施 【再掲】	1,438,452 ＜1,248,516＞	教員が指導する小学校部活動を見直し、民間委託に よる新たな運動・文化活動を全校で実施
継続	スクール・サポート・ス タッフの配置	336,826 ＜338,449＞	新型コロナウイルス感染症対策を行うとともに、教 員の負担軽減を図り教員がより児童生徒への指導や 教材研究等に注力できる体制を整えるため、サポー トスタッフを全校（園）に配置

8 子どもが安心・安全で快適に学ぶことができる施設の整備を進めます

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 ＜前年予算＞	説 明
新規	学校エレベーターの更新	— ＜—＞ 【債務負担行為 ⑤168,000】	中学校スクールランチ用エレベーター及び特別支援 学校のエレベーターについて、計画的に更新 ④～⑤ 設計・工事 中学校 6 校、特別支援学校 1 校
新規	学校プールの改修	104,000 ＜—＞	老朽化の進む学校プールについて、長寿命化の改修 計画を策定するため、プール改修を試行実施 ④設計 中学校 1 校 ④工事 小学校 1 校
新規	幼稚園における預かり保 育室の新型コロナウイル ス感染症対策改修	5,720 ＜—＞	幼稚園において預かり保育を実施する保育室の手洗 い場を非接触型の蛇口に改修 12園
新規	教育センターの空調設備 等改修	16,000 ＜—＞ 【債務負担行為 ⑤515,000】	老朽化した空調設備の更新や給水設備の改修等を実 施 ④設計 ④～⑤工事
拡充	学校体育館空調設備の整 備	2,713,200 ＜103,400＞	中学校及び特別支援学校において、授業や部活動時 の熱中症対策や避難所の環境改善を図るため、体育 館空調設備の整備を実施 ④設計 中学校56校、特別支援学校 1 校 ④工事 中学校55校 特別支援学校 5 校

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 ＜前年予算＞	説 明
拡充	橘小学校等複合化整備計画の策定	38,000 ＜15,000＞	橘小学校の教室不足・運動場の狭あい化を解消するために実施する中生涯学習センターや前津福祉会館及び前津児童館との複合化整備に向けた整備計画を策定 整備場所 中区橘一丁目（現地改築）
継続	特別教室空調設備の新設	80,000 ＜80,000＞	美術室に空調設備を整備 中学校40校
継続	高等学校空調経費の公費負担	38,460 ＜49,406＞	新型コロナウイルス感染症対策の必要性等を踏まえ、P T Aが設置した高等学校の空調のうち、普通教室、図書室及び音楽室の機器のリース代及び光熱費を公費負担に切り替え
継続	標準運営費（運営費）	5,753,284 ＜5,759,598＞	各教科等教育活動に要する経費及び学校の維持管理等に要する経費（ナゴヤ・スクール・イノベーション事業、小学校4年生での35人学級の実施分は除く）
継続	光熱水費	3,417,883 ＜3,415,036＞	各学校における電気・ガス・水道に係る経費
継続	マイスクールプランの実施	522,717 ＜522,526＞	各学校において体験活動など特色ある教育活動を推進
継続	施設営繕費	879,661 ＜1,048,189＞	各学校における常時修繕に係る経費
継続	校舎等のリニューアル改修 【2月補正含む】	8,365,387 ＜9,611,032＞ 【債務負担行為 ⑤284,000】	老朽化した校舎等について、リニューアル改修を実施 ③～④工事 小学校8校、中学校1校 ④～⑤工事 小学校3校、中学校5校 ④工事 小学校12校、中学校3校、高等学校1校、幼稚園1園 ④設計 ⑤工事 小学校14校、中学校6校、高等学校2校、幼稚園1園
継続	校舎等の保全改修・設備改修【2月補正を含む】	727,573 ＜398,425＞	屋上防水、外壁・トイレ改修、窓ガラス飛散防止対策及び設備の更新を実施 ③～④工事 中学校1校 ④工事 小学校2校、中学校3校、高等学校1校 ④設計 ⑤工事 小学校2校

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 ＜前年予算＞	説 明
継続	学校トイレの環境改善 【2月補正】	3,335,369 ＜3,154,749＞	洋式化率の低い学校について、トイレの洋式化等を実施 明るいトイレ改修 (洋式化、照明増設、暖房便座) ④設計・工事 小学校16校、中学校5校 さわやかトイレ改修 (洋式化、照明増設、暖房便座、床・壁・天井改修) ④工事 小学校12校、中学校9校、高等学校3校 ④設計 ⑤工事 小学校19校、中学校6校
継続	指定避難所の給排水機能 確保策の推進 【2月補正含む】	588,000 ＜690,000＞ 【債務負担行為 ⑤189,000】	震災時の給排水機能確保に向けた埋設給排水管の改修 ④工事 小学校5校 中学校4校 ④～⑤工事 中学校3校 ④設計 ⑤工事 (一部⑤～⑥工事) 小学校10校、中学校2校
継続	学校ブロック塀の撤去等 【2月補正】	267,000 ＜270,000＞	民地境界等にあるブロック塀の撤去及びフェンスの新設等 ④工事 小学校15校、中学校7校、高等学校2校 ④設計 ⑤工事 小学校15校、中学校4校、高等学校1校
継続	指定避難所のトイレ改修	207,000 ＜212,000＞	指定避難所である中学校・高等学校・特別支援学校において屋外トイレの洋式化等を実施 181カ所
継続	学校受水槽の改修 【2月補正】	286,000 ＜305,500＞	劣化が進んでいる受水槽の改修 ④工事 小学校2校、中学校8校 ④設計 ⑤工事 小学校7校、中学校2校
継続	公害対策関係校空調設備 の改修	1,123,200 ＜1,371,700＞ 【債務負担行為 ⑤481,000】	老朽化した空調設備を改修 ③～④工事 小学校6校 中学校3校 ④設計 ④～⑤工事 小学校3校、中学校2校
継続	管理諸室等空調設備の更 新	1,056,000 ＜943,273＞	老朽化した空調設備の更新 ④工事 小学校42校、中学校19校 ③～④工事 中学校60校

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 ＜前年予算＞	説 明
継続	学校運動場の改修	454,107 ＜475,406＞	劣化が進んでいる運動場の整備 ④工事 小学校8校、中学校4校、高等学校1校 ④設計 ⑤工事 小学校12校、中学校3校、高等学校1校

9 子どもにとって望ましい学校規模を確保します

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 ＜前年予算＞	説 明
新規	中学校（守山区）新設の設計及び用地取得	866,755 ＜10,000＞ 【債務負担行為（設計） ⑤183,000】	過大規模校（31学級以上）となることが見込まれる志段味中学校について、分離新設校建設に係る設計及び用地取得を実施 ④～⑤設計、用地取得 ⑥～⑦建設 ⑧開校
新規	小学校統合校の設計等	18,680 ＜－＞ 【債務負担行為（設計） ⑤306,000】	統合に向けて新しい学校づくりを進めるため、統合校の整備に係るワークショップや設計等を実施 御園小学校・名城小学校（中区） 野跡小学校・稲永小学校（港区） 高坂小学校・しまだ小学校（天白区）
継続	ナゴヤ子どもいきいき学校づくりの推進	12,983 ＜12,983＞	小・中学校について望ましい学校規模を確保するための取り組みを実施

Ⅲ 学校・家庭・地域が共に、子どもの豊かな育ちを応援する体制を整備します

10 子どもの針路を応援するため、一人ひとりの発達の過程を支援します

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 ＜前年予算＞	説 明
新規	なごや子ども応援委員会相談等対応記録システムの構築	25,453 ＜－＞	小学校から途切れることなく見守る体制を強化するため、相談等対応記録を管理・活用するシステムを構築
拡充	キャリアサポート事業	598,610 ＜416,634＞	キャリアコンサルタントを「キャリアナビゲーター」として配置し、キャリア教育の幅広い推進とキャリアプランニングを応援 配置校数 30→60校
継続	なごや子ども応援委員会の運営	2,033,281 ＜2,122,053＞	さまざまな悩みや心配を抱える子どもや親を総合的に支援するため、なごや子ども応援委員会を運営

11 いじめや不登校などの未然防止と早期発見・解決に取り組みます

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 ＜前年予算＞	説 明
新規	いじめ防止対策の調査検証	26,000 ＜－＞	総合教育会議のもとに外部有識者を委員とする中立公平な調査検証機関を設置し、学校及び教育委員会のいじめ防止対策について、各区1校程度の学校における実地調査及び検証を実施
新規	校内の教室以外の居場所づくり	73,803 ＜－＞	教室に入れない生徒が安心して学校生活を送ることができるよう、校内の教室以外の居場所づくりを推進 中学校30校（各校へ専任の教員を配置）
新規	子ども適応相談センター第3サテライト整備の設計	6,000 ＜－＞	子ども適応相談センターの狭あい化を解消するとともに、増加し続ける通所希望者の通所開始までに要する期間の短縮や、通所者一人ひとりへの支援を充実させるため、第3サテライトの開設に向けた設計を実施 設置場所 北区平安二丁目（報徳幼稚園跡地） ④設計 ⑤工事 ⑥開設
新規	民間オンライン学習プログラム導入による学習支援	26,250 ＜－＞	不登校児童生徒がそれぞれの進度に合わせて自宅での学習を進められるよう、民間事業者が提供するオンライン学習プログラムを導入
新規	学校福祉専門員の配置	50,150 ＜－＞	児童生徒の状況をつぶさに把握し、支援が必要な児童生徒や家庭を見つけ出し、適切に支援するためのツールであるスクリーニングの調査・研究等を行うため、学校福祉専門員を配置し、スクリーニング会議等で教職員等との連携を実施 配置人数 30人
拡充	ウェブ版学校生活アンケートの実施	87,844 ＜86,837＞	いじめ等の早期発見に活用できる学校生活アンケートを、全市立小学校4～6年生及び中学生を対象に年2回実施。アンケート結果を直ちに支援につなげるため、紙媒体からタブレット端末による実施に変更
拡充	24時間SNS相談等の実施	125,153 ＜16,542＞	いじめ等の未然防止・早期発見・早期対応のため、全市立学校を対象として、児童生徒が配付されたタブレット端末等からいじめ等の報告・相談等ができるSNS相談を拡充するとともに、ネットパトロールを実施 SNS相談の拡充 対象 中学校・高等学校22校 →小・中・高等学校、特別支援学校全校 （小学校4年生以上） 対応時間 平日17～22時→365日24時間

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 ＜前年予算＞	説 明
継続	不登校対応支援講師の配置	95,569 ＜93,198＞	教員が不登校児童生徒に対応する時間を確保するために代わりに授業を実施する講師を配置 42校

12 保護者の経済的負担を軽減し、多様な進路選択を支援します

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 ＜前年予算＞	説 明
新規	就学援助所得基準額の変更	146,732 ＜－＞	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化を踏まえ、保護者の負担を軽減し、安心して就学してもらえるよう、経済的理由により就学が困難であると認められる場合に支給する就学援助の所得基準額を当面の間引き上げ 所得基準額（4人世帯の場合） 316→352万円（収入目安463→508万円）
新規	デジタルトランスフォーメーションの推進（就学事務等システムの標準化に伴う調査）	58,000 ＜－＞ 【債務負担行為 ⑤49,000】	地方公共団体情報システムの標準化に関する法律による就学事務等システムの全国的な標準化へ対応するための調査を実施 ④～基本・要件調査 ⑥～システム調達（開発） ⑦標準準拠システムへ移行
拡充	就学援助における入学準備金等	49,586 ＜－＞	就学援助の支給単価を増額 入学準備金 小学校1年生 51,060→54,060円 オンライン学習通信費 小学校1～6年生 12,000→14,000円 中学校1～3年生 12,000→14,000円
拡充	私立高等学校授業料補助	103,523 ＜105,447＞	私立高等学校に在籍する者に対する授業料補助 課税標準額×6%－市民税の調整控除額 ×3/4が325,500円未満の世帯 （年収約840～950万円） 1・2年生 年額44,000→46,200円 3年生 年額44,000円 課税標準額×6%－市民税の調整控除額 ×3/4が415,500円未満の世帯 （年収約950～1,110万円） 1・2年生 年額27,000→27,800円 3年生 年額27,000円
継続	幼稚園における預かり保育の実施	51,985 ＜51,720＞	多様な保護者のニーズに応じるとともに、より安心して子育てができるよう、市立幼稚園において預かり保育を21園全園で実施 開園日 教育時間終了後～17時 年間200日 長期休業中 9～17時 41日

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 ＜前年予算＞	説 明
継続	高等学校給付型奨学金の支給	210,901 ＜210,811＞	経済的な理由で修学が困難な高等学校等の生徒に対する給付型奨学金の支給 対象 市民税所得割額非課税世帯に属し、奨学生としてふさわしいと認められる者 ④ 1～4年生 3,030人 支給額 公立 年60,000円 私立 年72,000円
継続	高等学校入学準備金の貸与	86,309 ＜89,582＞	経済的理由により、修学困難な方に対し、入学準備金を貸与 貸与額300千円、280→270人
継続	子育て支援施設等利用給付	6,482,998 ＜6,742,979＞	幼児教育・保育の無償化に伴い、私立・国立幼稚園の授業料相当額を給付
継続	私立高等学校設置者補助	54,095 ＜54,259＞	私立高校教育の振興を図るため、教育用施設、設備等の充実に要する経費を補助
継続	私立幼稚園設置者補助	249,541 ＜249,021＞	私立幼稚園教育の振興を図るため、備品・教材等の充実、子育て支援等に要する経費を補助
継続	私立幼稚園親と子の育ちの場支援事業費補助	74,205 ＜71,400＞	地域における幼児教育の支援として、私立幼稚園が行う、研修・研究事業及び相談事業に要する人件費を補助 A E Dの更新費用の一部を補助（拡充）
継続	外国人学校設置者補助	6,799 ＜10,188＞	国際親善・国際交流の推進及び教育環境の向上を図るため、教育用設備・備品等の充実、教員の研修に要する経費を補助

13 親子のふれあいと家庭の教育力向上を支援します

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 ＜前年予算＞	説 明
継続	幼児期の子と親の育ち支援事業【再掲】	12,008 ＜13,817＞	幼児期における子と親の育ちの支援と幼児教育の質の向上のための取組みを実施 「幼児の育ち応援ルーム」2カ所 研修の実施
継続	家庭教育セミナー費	6,680 ＜6,763＞	家庭教育の啓発、家庭教育セミナーの開催等
継続	幼児期家庭教育支援事業	1,057 ＜1,110＞	幼児期の子どもの保護者を対象に、家庭教育資料の配付及び相談事業等を実施

14 地域と共に子どもを見守り、育みます

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
継続	土曜日の教育活動推進事業	12,024 〈12,024〉	伝統芸能や科学実験など体験を重視した土曜日の学習プログラム 50小学校区

Ⅳ 生涯を通じて学び、名古屋に人を惹きつける文化の魅力を創造・発信します

15 図書館改革を進め、読書機会の充実と多様な学びを支援します

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
拡充	読書バリアフリー法に基づく読書環境の整備	16,148 〈45,500〉	読書環境の整備を推進するため電子書籍及び点字文庫を充実 中学生の自主的な調べ学習等に活用できる電子書籍の充実及び中学生に学習者用タブレット端末等から直接アクセス可能なIDを発行 点字文庫の充実のためのボランティアを養成
拡充	千種図書館の耐震改修	27,000 〈6,000〉 【債務負担行為 ⑤108,000】	耐震性能が不足している千種図書館の耐震工事を実施 ④～⑤工事
継続	天井等落下防止対策（図書館）	5,713 〈9,678〉 【債務負担行為 ⑤80,000】	地震発生時の落下防止対策として、吊り天井の撤去等を実施 東図書館等複合施設ペDESTリアンデッキ ④工事 中川図書館 ④工事準備 ⑤工事
継続	なごやアクティブ・ライブラリー構想に基づく図書館改革の推進	2,000 〈664〉	時代に即した市民サービスを展開し、更なる市民サービスの向上を追求しながら、効果的・効率的に図書館運営を図る取組みを推進 第1ブロック施設整備の検討等

16 生涯を通じて学び、社会で活躍し続けられるよう支援します

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
継続	生涯学習センターの改修	104,285 〈142,762〉	体育室照明改修工事及び駐車場管制装置改修工事等の実施
継続	生涯学習センターの管理運営	574,759 〈577,467〉	16館の講座開催、施設管理等

17 博物館・美術館・科学館の魅力を磨き上げ、発信します

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 ＜前年予算＞	説 明
新規	博物館リニューアル改修 の設計等	486,369 ＜73,500＞ 【債務負担行為 2,873,000】	名古屋市博物館の魅力向上基本計画に基づき、本館・外構のリニューアル改修等を実施 リニューアル改修の設計等 収蔵資料データベースの構築 国指定重要文化財「豊臣家文書」の購入 概算事業費 約170億円 計画期間 ④～⑩
拡充	科学館B 6型蒸気機関車 等の展示整備に向けた基本 計画の策定等	91,614 ＜4,200＞	科学館B 6型蒸気機関車の動態展示及び東日本旅客鉄道株式会社所有の旧型客車等2両の取得後の科学館における展示に向けた、各車両の復元・修復方法や展示方法等についての基本構想・基本計画の策定等
継続	美術館の改修	453,000 ＜－＞	照明設備及び中央監視装置を改修
行事	博物館特別展の開催	74,000 ＜61,274＞	「兵馬俑と古代中国－秦漢文明の遺産－」始め3特別展
行事	科学館特別展の開催	50,000 ＜50,000＞	「宝石」始め2特別展
行事	美術館特別展の開催	127,000 ＜111,749＞	「ゴッホ展－響きあう魂 ヘレーネとフィンセント」始め4特別展

18 名古屋の歴史や文化に根ざした魅力を大切にし、活用・発信します

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 ＜前年予算＞	説 明
継続	山車行事の総合調査	2,067 ＜4,053＞	戸田祭りにおける山車行事の重要文化財指定に向けた調査等
継続	断夫山古墳の発掘調査	2,791 ＜2,584＞	志段味古墳群と密接に関わる断夫山古墳の特徴を学術的に解き明かす県市共同での発掘調査
継続	大曲輪貝塚の調査・活用	8,681 ＜6,852＞	瑞穂公園内にある国指定史跡大曲輪貝塚の考古学的調査及び活用事業を実施

教育委員会における新型コロナウイルス感染症対策事業

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 ＜前年予算＞	説 明
新規	高等学校における 1 人 1 台タブレット端末の導入【再掲】	295,420 ＜→	市立高校生に対してタブレット端末を貸与するとともに、学習支援ソフトのアカウントを配付 約12,000人
新規	学校トイレにおける生理用品の配置【再掲】	7,500 ＜→	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、希望する児童生徒がいつでも受け取れるよう生理用品を学校トイレに配置 対象 小・中学校、高等学校、特別支援学校の全校
新規	就学援助所得基準額の変更【再掲】	146,732 ＜→	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化を踏まえ、保護者の負担を軽減し、安心して就学してもらえるよう、経済的理由により就学が困難であると認められる場合に支給する就学援助の所得基準額を当面の間引き上げ 所得基準額（4人世帯の場合） 316→352万円（収入目安463→508万円）
新規	幼稚園における預かり保育室の新型コロナウイルス感染症対策改修【再掲】	5,720 ＜→	幼稚園において預かり保育を実施する保育室の手洗い場を非接触型の蛇口に改修 12園
継続	学校における衛生用品の購入等【再掲】	578,850 ＜516,700＞	学校（園）における新型コロナウイルス感染症予防に必要な衛生用品の購入等 1 校（園）当たりの金額 小・中学校 900～1,800千円 高等学校 2,250～2,700千円 幼稚園 500千円 特別支援学校 3,600千円
継続	スクール・サポート・スタッフの配置【再掲】	336,826 ＜338,449＞	新型コロナウイルス感染症対策を行うとともに、教員の負担軽減を図り教員がより児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整えるため、サポートスタッフを全校（園）に配置
継続	高等学校空調経費の公費負担【再掲】	38,460 ＜49,406＞	新型コロナウイルス感染症対策の必要性等を踏まえ、P T Aが設置した高等学校の空調のうち、普通教室、図書室及び音楽室の機器のリース代及び光熱費を公費負担に切り替え
継続	特別支援学校スクールバスの増車【再掲】	435,477 ＜492,371＞	スクールバス 1 台あたりの乗車人数を減らし、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減させるため、スクールバスを継続して増車 15台（各校 3 台）→30台（各校 6 台）

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 ＜前年予算＞	説 明
継続	新型コロナウイルス感染症対策等に係る業務執行体制の強化【再掲】	9,188 ＜8,928＞	新型コロナウイルス感染症対策等に係る業務執行体制の強化 継続 主査1人
継続	新型コロナウイルス感染症対策利用料金適用施設の減収補填	33,049 ＜1,320＞	利用料金適用施設における新型コロナウイルス感染症の拡大による収入の減収について、管理運営経費を上限に補填 対象施設 生涯学習センター
継続	学校関連施設における新型コロナウイルス感染症対策	1,300 ＜5,487＞	教育センター、子ども適応相談センター等における新型コロナウイルス感染症予防に必要な衛生用品等の購入等
継続	生涯学習施設における新型コロナウイルス感染症対策	17,750 ＜19,600＞	生涯学習センター、図書館、博物館施設等における新型コロナウイルス感染症予防に必要な衛生用品等の購入
継続	学校体育大会における新型コロナウイルス感染症対策	3,000 ＜3,000＞	中学校総合体育大会、高等学校体育大会の開催に係る新型コロナウイルス感染症予防に必要な衛生用品等の購入等

○行財政改革の取り組み（金額は一般財源削減額）

1 内部管理事務等の見直し △ 607,820 千円

事 項	見直し額 (千円)	説 明
施設の管理運営費	△ 326,581	実績を勘案した精査等
施設の維持管理費	△ 31,490	実績を勘案した精査等
その他	△ 249,749	実績を勘案した精査等

2 事務事業の見直し △ 286,230 千円

事 項	見直し額 (千円)	説 明
高等学校入学準備金の貸付	△ 208	近年の貸付実績を踏まえ、貸与者数を見直し 280→270人
図書の寄贈等	△ 286,022	図書館への図書の寄贈等

3 公の施設等の見直し - 千円

事 項	見直し額 (千円)	説 明
報徳・はとり幼稚園	-	閉園

4 歳入の確保 △ 6,418 千円

事 項	見直し額 (千円)	説 明
土地等の一時貸付	△3,609	駐車場場所貸付等
広告収入の確保	△2,809	科学館プラネタリウム広告等

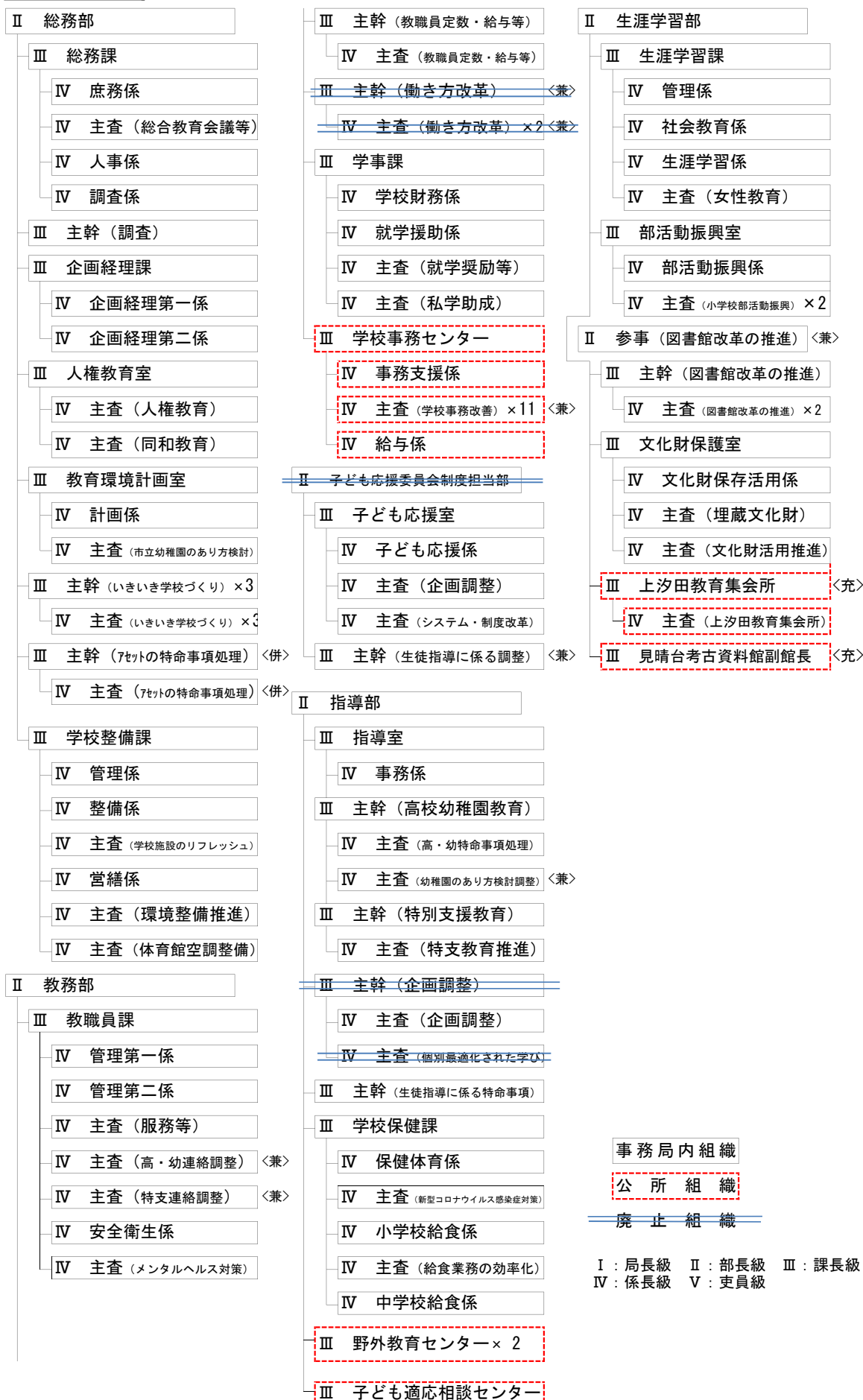
合 計 △900,468 千円

R 4 年度機構図



I : 局長級 II : 部長級 III : 課長級
IV : 係長級 V : 吏員級

R 3 年度機構図



○予算定員

区 分	令和3年度	令和4年度	増△減
教育委員会	12,853	12,935	+82

〈主な増減理由〉

○重要事項への職員配置 +11 (No. 1~12)

○新しい学校づくりの推進に係る業務執行体制 +9 (No. 13)

○幼稚園閉園による見直し、幼稚園定数の見直し △15 (No. 17, 18)

○小・中・特別支援学校の教職員定数の充実 +103 (No. 19)

○学校用務業務の非常勤化、給食調理業務の委託化、特別支援学校における介助業務の非常勤化
△25 (No. 14~16)

〈増△減の内訳〉

区分	事 項	増△減	内 訳		所 属
			補職	増減	
1	子どもいきいき学校づくりの推進の拡充	1	主事	1	教育環境計画室
2	学校施設のバリアフリー化の推進	2	主査 主事	1 1	学校整備課
3	就学等事務の執行体制の強化	1	主事	1	学事課
4	就学援助事務の執行体制の強化	1	主事	1	学事課
5	高等特別支援学校の新設	1	指導主事	1	指導室
6	給食調理場の環境改善	1	主査	1	学校保健課
7	部活動に係る企画調整	0	主査 主査	1 △1	部活動振興室
8	博物館の魅力向上	1	主幹	1	博物館
9	科学館の魅力向上	1	主幹	1	科学館
10	幼児教育支援室の業務執行体制の強化	1	指導主事	1	指導室
11	学校におけるいじめ防止対策の調査検証	1	主査	1	指導室
12	教育センター指導主事の見直し	△1	指導主事	△1	教育センター
13	新しい学校づくりの推進に係る業務執行体制	9	部長 参事 室長 主幹 係長 主査 指導主事 主事 担当部長 主幹 主査 指導主事 主事	1 1 1 2 1 2 4 2 △1 △1 △1 △1 △1	教職員課 子ども応援室 指導室
14	学校用務業務の非常勤化	△16	業務士	△16	小学校・中学校
15	学校給食調理業務の委託化	△8	調理員	△8	小学校
16	特別支援学校における介助業務の非常勤化	△1	業務士	△1	特別支援学校
17	幼稚園閉園による見直し	△8	教諭	△8	幼稚園
18	幼稚園定数の見直し	△7	教諭	△7	幼稚園
19	義務教育等に係る教職員	103	主幹教諭 教諭 養護教諭 栄養教諭 学校栄養職員	2 100 1 2 △2	小学校・中学校・ 特別支援学校
計		82			

○債務負担行為

事業が複数年度にわたる場合、契約年度の翌年度以降における支出見込みの上限（限度額）を定めておくもの

事 項	期間（年度）	限度額（千円）
就学事務システム等の標準化に向けた調査	5	49,000
教育センター情報通信ネットワーク回線使用料等 （令和2年第121号議決）	3～8	271,000
教育センターの空調設備等改修	5	515,000
小学校タブレット端末のソフトウェア導入・保守業務委託 （令和2年第135号議決）	3～8	10,443,000
小学校情報通信ネットワーク回線使用料 （令和2年第121号議決）	3～8	202,000
小学校統合校整備の設計	5	306,000
小学校校舎等のリニューアル改修工事	5	107,000
小学校公害対策関係校の空調設備改修工事	5	257,000
正木小学校校舎の賃借 （平成31年第1号議決）	3～6	132,000
中学校タブレット端末のソフトウェア導入・保守業務委託 （令和2年第121号議決）	3～8	4,299,000
中学校情報通信ネットワーク回線使用料 （令和2年第121号議決）	3～8	86,000
中学校新設の設計	5	183,000
中学校校舎等のリニューアル改修工事	5	177,000
中学校のスクールランチ用エレベーター更新工事	5	142,000
中学校公害対策関係校の空調設備改修工事	5	224,000
中学校の埋設給排水管改修工事	5	189,000
高等学校情報通信ネットワーク回線使用料 （令和2年第121号議決）	3～8	11,000
特別支援学校情報通信ネットワーク回線使用料 （令和2年第121号議決）	3～8	4,000
若宮高等特別支援学校の新設	5	951,000
西養護学校のエレベーター更新工事	5	26,000

千種図書館の耐震改修工事	5	108,000
中川図書館の天井等落下防止対策工事	5	80,000
博物館リニューアル改修の設計	5	381,000
博物館仮収蔵施設の賃借	5～10	1,990,000
博物館仮収蔵施設用棚の購入	5	93,000
博物館収蔵資料輸送業務委託	5～9	409,000